



MORIDUKURI NEWS 2015.5

TOPICS /

児童館・保育園で
木製品の導入が進んでいます



朝日町の児童館に 「ままごとキッチン」が設置されました

朝日町の児童館では「みえ森と緑の県民税」を活用して、木製の「ままごとキッチン」が導入されました。幼いころから木のおもちゃで遊ぶことで、木の肌触りや温もりを感じてもらい、森林や緑を大切に想う心を育んでもらうことが目的です。今後も木のおもちゃに触れる機会を増やすことで、木に対して親しみを持ってもらう取り組みが進められます。

南伊勢町の保育園では 木製のテーブルとイスが導入されました

南伊勢町の合併で新しくなった保育園では、木製のテーブルとイスが導入されました。この保育園は床や壁、柱などの構造体にも「三重の木」が使用されており、木づかいを通じて森林を支える「木の薫る空間づくり」が進んでいます。

